



なかま作りのために！

学校では、社会性を育てるために学級を中心としてなかま作りを目標にしています。どんな仲間を目指しているかということ・・・

- ① ほめてくれる仲間
- ② 「大丈夫！」と励ましてくれる仲間
- ③ 「どうしたの？」と心配してくれる仲間
- ④ 話し合いができる仲間
- ⑤ 解決できる仲間
- ⑥ ちがっていても認めてくれる仲間



こんな風に考えられる子どもになっていますか？育てようとしていますか？

ご家庭へのお願いです。 社会性を育てるためにも冬休み中の大行事「正月」など人が集まる時を大事にしてください。親戚の中で学ぶことができます。是非次のことをお子さんと一緒に考えてみてください。子育ては、今のうちに面倒なことをやっておくと「楽になったり、幸せが訪れたり」しますよ。PTAの講演会で木口先生が述べた「やがての力」にも通じます。

モラル

社会のルールを教える機会を逃さない。自分がしていることに気づかせることが大事（食事、順番、ゴミを落としたり拾う etc.）
NGワード「係の人が見ているからやめなさい」or「先生に怒られるド」

おもしろい

人のことを考えられる。他の困っている人に気づくこと。普通の会話が「～はだめだね」「学校なんか～」ネガティブ会話の多い状態では、なかなか育ちません。よいこと探しの会話をしてみましょう。
NGワード「〇〇が悪いからだね」なんでも人のせいや社会や学校のせいにしていませんか。子どもは親の価値観を受け継ぎます。

我慢

テレビやゲーム、お菓子、ジュースなど我慢させていますか。「我慢って目標を達成するために必要なんだよ。」 また、「人にゆずることも大事なんだよ」と教えることです。
NGワード「今回だけは特別にいいよ」例外は認めないこと。

綱引きがんばる 6年生！

12月8日（日）に羽後体育館で行われた小学生綱引き選手権では6年生有志の皆さんが、強豪チームを相手に堂々とした戦いぶりで優秀な成績を上げました。

6年生の学年 PTA が主体となって練習から試合まで準備してくれました。本校では6年生の伝統行事となっています。

指導してくれるのは、学校評議員でもある高橋達朗さんはじめ地域の綱引きチームの方です。学校への多大な協力に関して感謝申し上げます。これを機会に卒業まで保護者を交えた6年生のチームワークの充実を期待しています。



男子チームも奮闘！



女子みわっこスターズ
見事 準優勝！



小学生綱引選手権大会